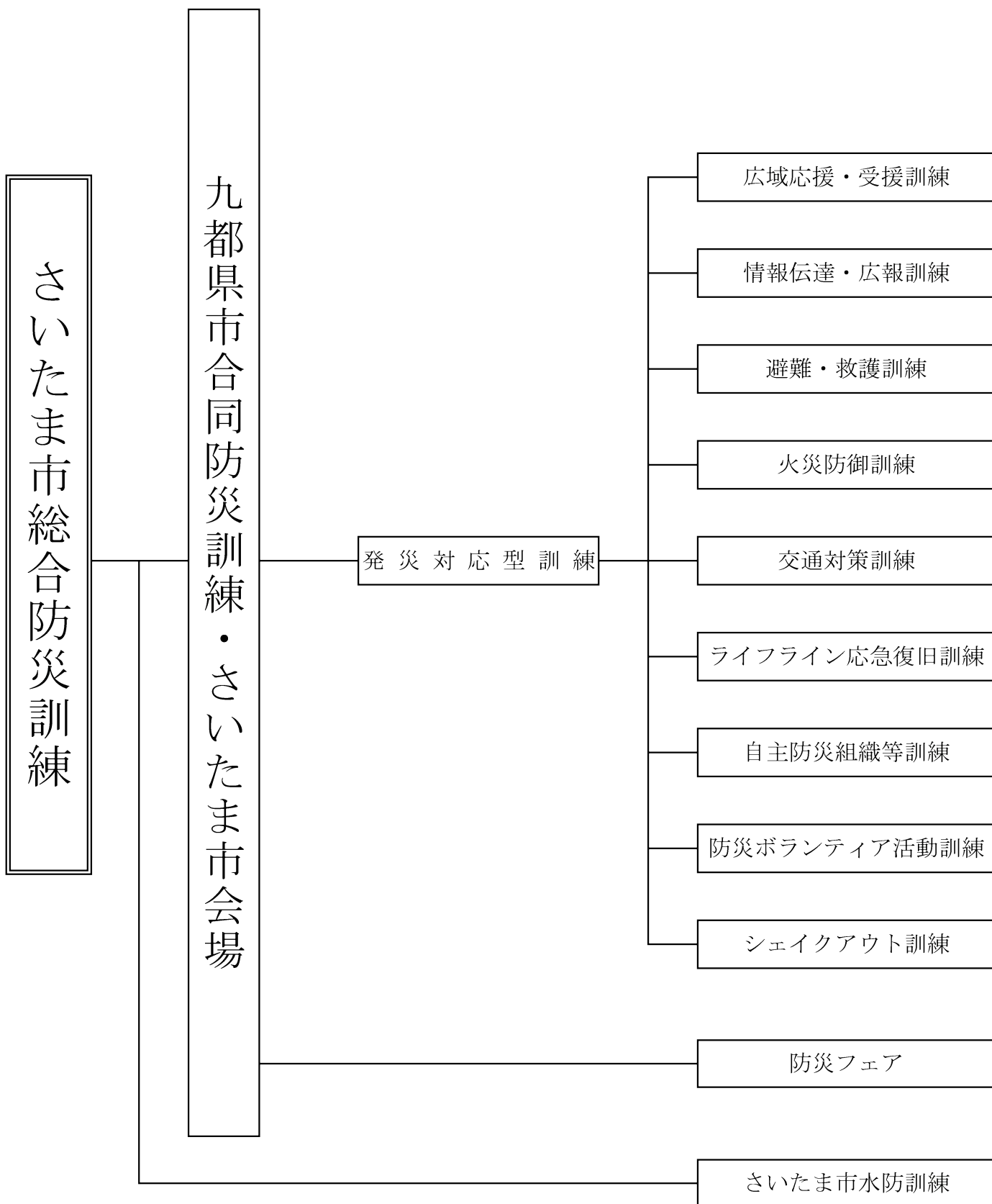


訓練体系



スケジュール・内容  
(1) 訓練進行表 1

番号	項目	場所	時間	9時				10時				11時				12時				内容	機関名
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4		
1	緊急地震速報対応訓練	主会場全体	9:30~9:33 9:45~9:48	3分 2分																緊急地震速報を見聞きした時の自身の安全確保行動(シミュレーション)を実施する。 住民による救出救護活動中の避難行動を行う。	全参加者
2	共助による初動対応訓練	救出救護訓練エリア	9:33~9:53	20分																地域住民が近所の負傷者及び逃げ遅れた人へ呼びかけ、救出及び搬送する初動対応を行う。 若狭行動支援者名簿に基づき(安否確認、避難誘導)を行う。活動中再び2回目の緊急地震速報が発表される。	さいたま市消防防 護地区自治会連合会 埼玉県立若狭高等学校、さいたま市立川通中学校 さいたま市少年消防団
3	初階消火訓練	救出救護訓練エリア	9:48~9:58	10分																2階目の假れにより火災が発生し、水消火器、バケツリレー、スタンバイにより初階消火活動を実施する。	該当区自治会連合会 さいたま市立川通中学校 さいたま市少年消防団
4	上空偵察・情報伝達訓練	主会場全体	9:57~10:00	3分																ヘリコプターにより被災地上空を偵察飛行し、ヘリテレからの映像伝送と、地上部隊へ被災状況を無線伝送にて報告をする。	埼玉県防災航空隊 さいたま市消防防
5	地上偵察・情報伝達訓練	救出救護訓練エリア	10:00~10:06	6分																機動力がある先行部隊のバイク隊により先行調査を行う。	埼玉県警察広域緊急援助隊 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊
6	合同指揮所(現地調整所)運営訓練	救出救護訓練エリア	10:06~11:10	64分																警察、消防、自衛隊による合同指揮所(現地調整所)の設置、運営を行う。	埼玉県警察広域緊急援助隊 さいたま市消防防 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊
7	公助による救出救護訓練 1(交通救助)	救出救護訓練エリア	10:08~10:20	12分																埼玉県警察広域緊急援助隊とさいたま市消防局救急隊との連携により交通事故現場における救出活動を行う。	埼玉県警察広域緊急援助隊 さいたま市消防防
8	道路交通対策訓練(道路啓開訓練)	救出救護訓練エリア	10:20~10:26	6分																緊急輸送道路を確保するため、道路啓開訓練を行う。啓開所を設置し通行証の交付を行い緊急交通路を管理する。	埼玉県岩槻警察署 さいたま市消防防 埼玉県レッカー事業協同組合
9	救援物資緊急輸送訓練(救援物資受入訓練)	救出救護訓練エリア	10:26~10:32	6分																災害時支援物資輸送拠点及び広域拠点備蓄倉庫から避難所までの物資輸送を行う。	埼玉県トラック協会(若狭・浦和・大宮)支部 日本通運(株)埼玉支店 岩槻市倉庫(株)さいたま営業所 赤羽西都府自動車運送協同組合埼玉支部 若狭文化公園体育館避難所運営委員会
10	ヘリコプター着陸訓練	陸上競技場	10:32~10:38	6分																ヘリコプターが着陸する場所として、使用可能かを確認した後、着陸する。	埼玉県防災航空隊 さいたま市消防防
11	共助・公助による救出救護訓練 1(土砂災害)	救出救護訓練エリア	10:38~10:53	15分																さいたま市消防防と陸上自衛隊と生徒とが協力し土砂災害現場からの救出活動を行う。	陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊 さいたま市消防防 さいたま市立川通中学校
12	災害救助犬活動訓練	救出救護訓練エリア	10:39~10:45	6分																災害救助犬による要救助者検索活動を行う。	浦和第一警察犬訓練所春日部校
13	医療救護訓練-応急救護所設置訓練	救出救護訓練エリア	10:41~11:10	29分																応急救護所設置、運営及びトリアージを行い傷病者搬送指示を行う。	日本赤十字社埼玉支部 さいたま赤十字病院医療看護部 さいたま市立病院災害派遣医療チーム(DMAT) さいたま市消防防
14	共助・公助による救出救護訓練 2(交通救助)	救出救護訓練エリア	10:43~10:58	15分																多車衝突事故現場において、さいたま市立病院とさいたま市消防防が連携し、現場搬送を行う救出活動を実施する。	さいたま市立病院災害派遣医療チーム(DMAT) さいたま市少年消防防、さいたま市消防防 さいたま市消防防
15	公助による救出救護訓練 2(産婦人科からの救助)	救出救護訓練エリア	10:45~11:00	15分																産婦人科において発生した救助事例を埼玉県広域緊急援助隊、さいたま市消防防及び陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊と連携し救出活動にあたる。	埼玉県警察広域緊急援助隊 さいたま市消防防 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊
16	水防訓練	水防訓練エリア	10:47~11:27	40分																河川に電気が発生した想定による水防活動を実施する。	さいたま市消防防 さいたま市建設局
17	公助による救出救護訓練 3(水難救助訓練)	元荒川	11:00~11:13	13分																河川において発生した水難救助事例に対しさいたま市消防防、埼玉県警察広域緊急援助隊が救出活動にあたる。埼玉県防災航空隊が、上空からの支援活動を行う。	埼玉県警察広域緊急援助隊 さいたま市消防防 さいたま市消防防
18	電力施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:10~11:30	20分																電力供給障害の状況を調査し、施設の応急復旧を行う。	東京電力パワーグリッド(株)埼玉支社 埼玉県電気工事業者組合 さいたま市建設業協会
19	通信施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:10~11:30	20分																通信障害の復旧のため、移動無線等による応急復旧を行う。	東日本電信電話(株)埼玉支店
20	通信施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:10~11:30	20分																通信障害の復旧のため、移動無線等による応急復旧を行う。	(株)NTTコム埼玉支店 KDDI(株)北関東支社 ソフトバンク株式会社
21	水道施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:15~11:35	20分																水道本管に電気が発生し、付帯して断水被害が発生しているため、速やかな給水管に向けた復旧作業を実施する。	さいたま市管水協同組合 さいたま市水道局
22	ガス施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:15~11:35	20分																都市ガスの漏洩調査により漏洩箇所を特定し、応急復旧修理を実施する。	東京ガス(株)埼玉支店 東京ガス北部管営事業部埼玉管営ネットワークセンター
23	LPガス施設復旧訓練	ライフライン応急復旧訓練エリア	11:15~11:35	20分																LPガス供給施設の被害状況を調査し、施設の応急復旧を行う。	埼玉県LPガス協会さいたま支部
24	ヘリコプター一傷病者搬送訓練	陸上競技場	11:35~11:40	5分																応急救護所において、DMATがトリアージを行った傷病者を飛行機外傷救護隊等が見沼臨海グラウンドヘリコプターにより傷病者搬送を実施する。	埼玉県防災航空隊 さいたま市立病院災害派遣医療チーム(DMAT) さいたま市消防防
25	消防用水利確保-建物火災消火訓練	救出救護訓練エリア	11:40~11:48	8分																協定締結事業者のコンクリートミキサー車による消防用水の確保及びさいたま市消防防とさいたま市消防防が連携した消火活動を実施する。	埼玉中央生協同組合 さいたま市消防防 さいたま市消防防
26	閉会式	救出救護訓練エリア	11:50~12:00	10分																市長による講評	全参加機関

(2) 訓練進行表 2

番号	項目	場所	時間	9時				10時				11時				12時				内容	参加機関
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4		
1	炊き出し訓練	主会場	7:00~12:00	300分																大規模災害時に応急食料として配給される炊き出し物を各機関が連携して調理し、訓練参加者及び来場者に配布する。	埼玉県LPガス協会さいたま支部 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊 自治会連合会(見沼区・緑区・若狭区) 浦和大学、目白大学 埼玉県立若狭高等学校、さいたま市立川通中学校 さいたま市
2	救援物資緊急輸送訓練 1(広域相互応援)	災害時支援物資輸送拠点	7:30~8:50	80分																本市との協定締結事業者施設である災害時支援物資輸送拠点を活用し、九都府県災害時相互応援に関する協定に基づき、本市を除く九都府県からの救援物資を受入れ、協定締結事業者による主会場までの救援物資緊急輸送を実施する。また、本市の支援物資を各都府県へ輸送する。	依川広便(株)さいたま営業所 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市 埼玉県トラック協会 日本通運埼玉支店
3	救援物資緊急輸送訓練 2(広域相互応援)	広域拠点備蓄倉庫	8:00~9:00	60分																本市の広域拠点備蓄倉庫に災害時相互応援協定締結市から救援物資を受入れ、協定機関等のトラックにより避難所まで、物資を輸送する。	埼玉県トラック協会(若狭・浦和・大宮)支部 日本通運(株)埼玉支店 赤羽西都府自動車運送協同組合埼玉支部 立川市、那須塩原市、福島市、松戸市
4	要配慮者避難誘導訓練	集会場から主会場まで	9:00~9:20	20分																ボランティアと避難行動要支援者が共に避難を行う。	さいたま市障害者協議会 浦和大学、目白大学、さいたま市立高等看護学院 さいたま市立川通中学校、埼玉県立若狭高等学校 さいたま市
5	避難所運営訓練	若狭文化公園体育館	9:30~11:30	120分																若狭文化公園体育館避難所運営委員会、市職員(避難所担当職員)と生徒生による避難所の開設・運営を行う。また、ベトナム同行避難者受付窓口の設置を行う。合わせて、携帯電話に「さいたま市」の緊急通報番号「112」を登録し、無線LANによる防災ダイヤライターの展示を行う。	若狭文化公園体育館避難所運営委員会 浦和大学、目白大学 さいたま市立高等看護学院 埼玉県立若狭高等学校、さいたま市立川通中学校 埼玉県立若狭高等学校、KDDI(株)北関東支社 ソフトバンク、ヤフー さいたま市
6	災害ボランティアセンター設置運営訓練	若狭区役所	9:30~12:00	150分																市ボランティアセンター及び区ボランティアセンターを開閉し、ボランティアの受け入れから派遣までの運営を行う。	さいたま市社会福祉協議会 さいたま市
7	震災対応訓練	震災対応訓練エリア	9:50~11:40	110分																大地震発生時の一連の行動を住民、生徒、学生及び要配慮者の方々が自助・共助の意識を持ち、協力しながら各種訓練を実施する。また、エコノミークラス症候群の予防訓練を実施する。	自治会連合会(見沼区・緑区・若狭区) さいたま市防災アドバイザー 浦和大学、目白大学 さいたま市立高等看護学院 さいたま市立川通中学校 さいたま市
8	情報伝達-収集訓練	主会場全体	9:30~12:30	180分																地元ラジオ局[CityFMさいたま(株)87.3MHz.]が実施する特別生放送の電波を、各自が所持した受信機で受信し、防災情報や当日の会場案内等の情報を収集する訓練。訓練会場内に特設スタジオを設け、さいたま市内全域に向けて放送する。	CityFMさいたま(株)
9	防災啓蒙ショー	防災啓蒙ショーエリア	12:00~12:30	30分																「埼玉電線リョウソウジャー」によるヒーローショーの中でシミュレーション訓練を行う。	さいたま市